

# 議会だより



**ぼく・わたしの願い、かなうといいな!**

## ななかい保育所の 園児による七夕飾り

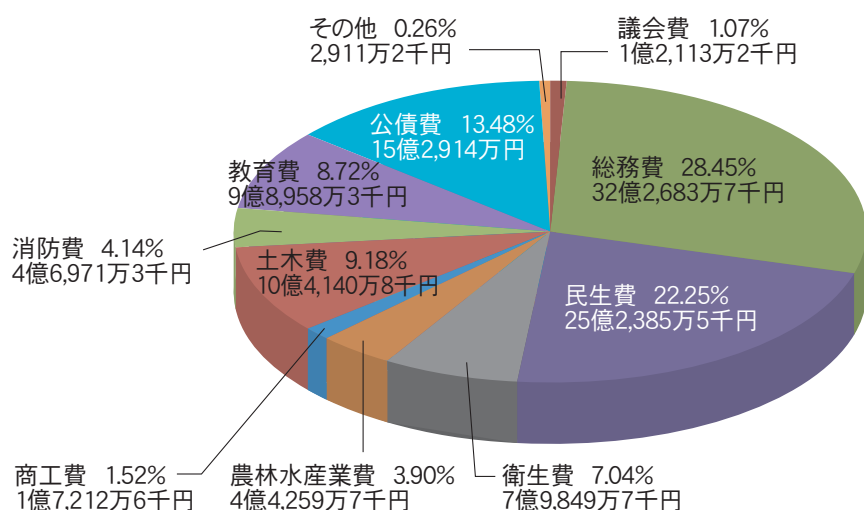
表紙	1 P
予算可決・一般会計のうちわけ	2～3 P
予算三たび否決・第2回定例会	4～5 P
第2回定例会で決まったこと	6～7 P
予算4度目で可決・第3回臨時会	8～9 P
第3回臨時会で決まったこと	10 P
町長不信任決議案提出・町長辞意表明	11 P
審議した議案と各議員の賛否	12 P
閉会中の常任委員会活動	13 P
一般質問 町政を問う	14～17 P
追跡調査・編集後記	18 P

# 4度目で可決！

# 4,400万円のうちわけ

一般会計前年度比 23億9,800万円増 (26.8%増)

## 歳出 (町で使うお金)



今まで3度にわたり否決した平成26年度全会計予算案は、第3回臨時会において議員修正案を提出し、ようやく可決しました。(臨時会の詳細は8ページをご覧ください)

事業名		金額
衛生費	衛生センター設備補修工事	3,080万8千円
	環境センター焼却残渣搬出委託	2,571万5千円
農林水産業費	生産調整対策補助	3,300万円
土木費	町道改良事業	1億9,210万円
	町道排水整備・舗装補修事業	1億1,260万円
	大桂大橋耐震補強事業	4,300万円
消防費	消防事務負担金	3億5,067万4千円
教育費	常北小学校屋内運動場耐震補強事業	7,521万2千円
	常北中学校野球場改修工事	2,160万円
	桂小学校屋内運動場耐震補強事業	2,140万6千円

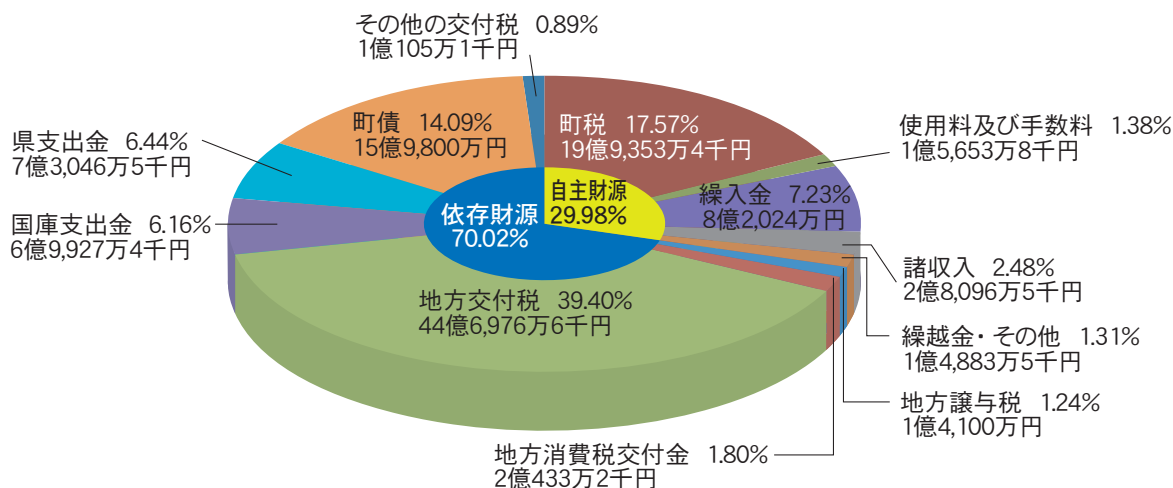


# 平成26年度予算

# 一般会計 113億

## 特別会計含む総予算 189億2,578万8千円

### 歳入（町に入るお金）



### 平成26年度主な事業計画

事業名		金額
総務費	城里町庁舎建設事業	18億7,700万円
民生費	児童手当事業	2億9,732万7千円
	障害福祉サービス事業	2億6,344万8千円
	保育園運営費委託事業	2億3,162万1千円
	後期高齢者医療広域連合負担金事業	2億2,846万9千円
	安心子ども支援事業	1億7,197万9千円
	医療福祉（マル福）事業	9,286万3千円
	臨時福祉給付金支給事業	9,190万8千円
衛生費	環境センターごみ収集運搬業務	3,600万円
	環境センター設備補修工事	3,123万4千円

# 全会計予算を否決

## 平成26年度予算案

6月定例会で補正を予定していた部分の追加修正のみ。

会計名	予算額	修正額	
		(対5月臨時会比)	(対4月定例会比)
一般会計	116億4,300万円	1,500万円	300万円
桂公民館改修工事監理委託367万2千円、消防退職報償金513万3千円等			
公共下水道事業	11億4,924万4千円	3,300万円	3,300万円
整備事業費の増			
農業集落排水事業	2億7,926万2千円	234万5千円	234万5千円
維持補修費の増			

※残りの4特別会計予算案は、5月臨時会時に上程されたものと同額。



一般会計予算案を6月27日に訂正

(仮称)桂町民センター事業費全額と庁舎備品購入費等を減額。

会計名	予算額	修正額	
		(対5月臨時会比)	(対4月定例会比)
一般会計	114億9,400万円	△1億3,400万円	△1億4,600万円
庁舎備品購入費△1,468万8千円、桂公民館改修費△1億3,000万円、桂公民館改修工事監理委託△367万2千円等			

### これまでの修正箇所（議会指摘部分）

#### 歳入 524万9千円増

- ・町税滞納繰越分

16億7,314万5千円 ⇒ **16億7,839万4千円**

#### 歳出 1億6,000万円減

- ・庁舎備品購入費

1億3,824万円 ⇒ **1億1,491万2千円**

- ・(仮称)桂町民センター

1億3,367万2千円 ⇒ **0円**

- ・七会診療所周辺整備工事

300万円 ⇒ **0円**

## 第2回定例会

第2回定例会は、6月17日から27日の11日間の会期で開催し、承認1件・条例改正3件・契約の締結1件、平成26年度予算7件・人事案件1件が上程されました。6月18日の冒頭、6月12日に開催した総務民生常任委員会を虚偽の理由で欠席したことを認め、謝罪がありました。今回再提出された予算案は、議会が指摘した箇所の修正はなく、本定例会で補正を予定していたもので緊急を要する部分のみの追加修正でしたが、18日の一般質問の町長答弁により再度修正し、27日の最終日に町長から平成26年度一般会計予算の議案の訂正の申し出があり、訂正を承認しました。また、請願3件・陳情1件・報告10件、審議の結果、平成26年度予算については、全会計予算案を三度にわたり否決し、その他の議案については原案どおり可決・承認しました。

# 平成26年度 当初予算 3度にわたり

## 否決した主な理由

- ・庁舎建設に伴う備品購入費について、さらなる審議が必要である。
- ・6月12日に開催した総務常任委員会を、町長が虚偽の理由で欠席。誠意ある歩み寄りがない。
- ・執行部と再三の協議をしてきたが、答えが二転三転し、大変遺憾である。
- ・4点についての回答が明確でないため、予算案には反対である。

### 反対討論

藤咲 芙美子 議員

庁舎建設問題では、計画が変更されるたび建設予算が膨らみ、当初より7億円増になった。

6月5日に開催した総務民生常任委員会で「本予算議決遅延による影響調」なる書類が執行部から配られた。あたかも町

民生活に迷惑をかけているのは議会のせいだと言わんばかりだ。しかし、町には説明責任と同時に説得力のある説明が求められる。町政の機能停止は問題外だ。

さらに、12日の同委員会で町長の出席を求めたが、町長は居留守を使っ

てまで出席を拒んだ。予算案が2度も否決される異常事態のとき、自らの

努力でそれを打開するのが町長としての責任ではないのか。

介護保険から除外される要支援の人たちへの負担増も、不明瞭なままである。少ない財源をどう使うかは、町政の方向を示すもの。(仮称)桂町民センター事業予算の削減は、ただ問題が先送りされただけに過ぎない。

杉山 清 議員

4月23日予算特別委員会(総務民生)が開催され終始熱心な審議は時間を延長し、執行部に4点の資料請求をし、予算案は否決された。

その間6月25日までに開催された2回の議会と6回の総務民生常任委員会及び協議会において、町長への3度の出席要求

をした。しかし、あつてはならない虚偽報告の欠席だった。その間総務民生常任委員会は執行部と再三の協議をしてきたが答えが二転三転し、大変遺憾である。

以下4点について回答が明確でないため、予算案には反対である。

①税金問題は弁護士を介して情報開示を求めたが、答えがない。

②庁舎建設には6点の開示請求中で、備品購入には更なる調整が必要。

③(仮称)桂町民センターは凍結決定だが、諸経費2350万円は工事費の25・1%と精査が必要。

④七会診療所建設は賛成だが、土地問題が未解決で更なる協議調整、迅速解答が必要。

# 決まったこと



ホロル君

※大樹スタジアムに住む伝説のフクロウ  
性格はやさしく、特技は、スタジアムに  
実をならせること。

## 平成26年度一般会計暫定補正予算

追加補正 2,942万2千円  
総額 27億8,142万2千円に

歳入	歳出
国庫支出金	1,106万9千円
県支出金	276万7千円
繰入金	1,558万6千円

歳入	歳出
民生費（児童手当）	1,806万円
教育費（ふれあいの船事業補助）	1,136万2千円

専決処分日 平成26年5月22日

▽専決処分の承認を求めること  
について

承認

条例改正

▽城里町農業委員会の選挙による委員の定数等に関する条例の一部を改正する条例

農業委員会等に関する法律が改正されたことに伴い、農業委員会委員選挙の小選挙区において、政令で定める基準の区域の農地面積要件が不要とされたので、現行の区域の一部を変更したものです。

改正後

第1選挙区

石塚、那珂西、上泉、増井、磯野、上入野、上青山、下青山、春園、小坂、勝見沢、上古内、下古内

第2選挙区

上坪、下坪、栗、北方、高久、錫高野、孫根、岩船、高根、高根台、阿波山、下阿野沢、上阿野沢、御前山

第3選挙区

徳蔵、小勝、塩子、下赤沢、上赤沢、真端、大網

▽城里町公共下水道供用開始に伴う関係条例の整理に関する条例

那珂久慈流域下水道の大字増井地区の一部が供用開始されることに伴い、町条例の一部を改正したものです。

▽城里町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律が改正されたことに伴い、町条例の一部を改正し、退職報償金を原則一律5万円（最低支給額20万円に引き上げたものです）

# 第2回定例会で決

## 契約の締結

▽防災行政無線卓更新整備工事

契約金額

6264万円

契約の相手側

パナソニックシステムネット

ワークス株式会社

システムソリューションズ

ジャパンカンパニー 関越社

契約の方法

随意契約

## 請願

▽七会中学校統合に伴う通学バス運行に関する請願書

採択

七会中学校が常北中学校に統合されることに伴い、現在七会中学校統合準備委員会で決定している1台のバスによる生徒の送迎運行計画を、バス2台に変更し、土日や夏休み中の部活動にも対応できるように、運行の改善を要望する本請願について、教育産業常任委員会では賛成少数により「継続審査」になりましたが、本会議の採決時に賛成多数により採択となり、教育長あて請願書の写しを送付しました。

採択

農協の見直し、中央会制度の廃止等の項目が盛り込まれている「農業改革に関する意見」は、生産現場の実態からかけ離れ、JAGグループが農業・農村に果たしている役割を無視しており、地域農業の健全な発展を阻害する恐れがあるため、請願を採択し、「農業改革に関する意見」を「農林水産業・地域の活力創造プラン」に反映させるにあたり、生産現場の実態を考慮し慎重に対応するよう要望する意見書を国へ提出しました。

## 人事案件

▽人権擁護委員の推薦

次の方の推薦に同意しました。

和田 雅 治 氏 (阿波山)

小田部 昌 平 氏 (下阿野沢)

※任期 委嘱された日から3年

採択

## 陳情

▽議会に首都直下地震・原子力対策特別委員会等の設置を求める陳情書

閉会中の継続審査

▽規制改革会議 農業ワーキンググループ「農業改革に関する意見」に関する緊急請願書(2件)



# 4度目で **可決**

## 小坪議員・鯉淵議員・杉山議員から 一般会計予算に対する修正動議提出

町長から提案された平成26年度城里町一般会計予算について、3名の議員から修正案が提出され、審議の結果、修正案を賛成多数で可決しました。また、修正部分を除く一般会計予算の原案についても賛成多数で可決。4月定例会・5月臨時会・6月定例会で3度にわたり否決した当初予算を、今回4度目で可決しました。

提出予算額	修正額	修正後の予算額	対4月定例会比
114億9,400万円	△1億5,000万円	<b>113億4,400万円</b>	△2億9,600万円

### 修正の内容

**庁舎備品購入費** 1億1,491万1千円の減額

1億1,491万2千円 ⇒ 1千円

**ホールの湯指定管理料**

指定管理料 4,500万円 ⇒ 4,000万円

修繕料 748万8千円 ⇒ 1,248万8千円

**桂中学校体育館改築工事実施設計委託**  
3,489万5千円の減額

3,489万6千円 ⇒ 1千円

**町観光協会補助** 20万円の減額

960万円 ⇒ 940万円

**地方債償還金利子** 6千円の増額

1億5,143万3千円 ⇒ 1億5,143万9千円

## 第3回 臨時会

第3回臨時会は、一部の議員から町長に臨時会招集請求をし、これを受けた町長は臨時会を7月23日に招集しました。

3度にわたり否決した平成26年度全会計予算7件及び6月30日付で専決処分した平成26年度全会計暫定補正予算7件を審議し、平成26年度一般会計予算案については修正案が議員から提出され、修正案を可決、その他の議案については原案のとおり承認・可決しました。

また、阿久津町長に対する不信任決議案が議員から提出されましたが、四分の三以上の賛成を得られず否決しました。しかし、町長は閉会時のあいさつで、辞意を表明しました。



# 平成26年度 一般会計予算 減額修正案を提出し

## 修正案に対する 主な質疑

議員から、修正案の提出者の杉山清議員に対し、質疑をしました。

### 阿久津 則男 議員

問 3度予算案が否決されたが、なぜもっと早く修正案を提出しなかったのか。

答 執行部からの歩み寄りがなく、総務民生常任委員会・協議会へ町長が出席しなかったのが大きな要因。再三協議をし、話し合いの中でできることならばという思いでやってきたのは事実である。

問 町の行政が停滞していることに対して、責任は感じているのか。

答 大変感じている。

### 桐原 健一 議員

問 町観光協会補助について。那珂川鮎釣り茨城大会として毎年実施し、5万円を社会福祉協議会へ寄付している。昨年は鮎が少なく、福祉事業として開催した。なぜ削減するのか。

答 昨年実施できなかったことも踏まえ、原点に戻ってもらう一度考えて頂ければと削減した。

### 小林 祥宏 議員

問 桂中学校体育館改築工

事実施設計委託について。平成25年度の当初予算に基本設計委託が計上され、可決している。今年度は実施設計委託が計上されたが、削減した理由は。答 現場も見ており大変悩んだが、議員と執行部がさらに協議をするために、

科目設定の1千円とした。一度予算を通したが、不

審な点があれば原点に帰ることが1番大事なことである。

### 園部 一 議員

問 予算修正は一般会計のみである。なぜ特別会計まで否決したのか。

答 特別会計については、一般会計からの繰入金があり連動している。また、合併後毎年、税金の滞納問題を練ってきており、滞納のある予算については、否決した。

### 根本 正典 議員

問 庁舎備品購入費が科目設定の1千円となつているが、ほとんど古い備品を使用するということがあるのか。

答 委員会でも明細書の提出

を求めたが、提出されて

いない。職員用の机やイスが減額になったが、議員控室や議場も七会支所に置いてあるものを再利用するなど、9月定例会に向けて協議をし、歩み寄りをしようということである。

### 三村 孝信 議員

問 町長に尋ねる。歩み寄りがなかったというが、修正案のような具体的な数字が内々であったのか。答 (町長) 記憶はないが、各課長を通してあったのではないかと思う。

問 一般会計予算案を否決した時点で、この数字を持っていたのか。

答 今まで協議をし、いろいろ出た中で、総合的にまとめた修正案である。

# 第3回臨時会で決まったこと

## 平成26年度一般会計・特別会計暫定補正予算

特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことから、町長は平成26年6月30日付で専決処分により、7月分(1ヶ月分)最小限度必要とされる経費を追加補正しました。

会計名		補正額	補正後の額
一般会計		6億1,352万9千円	33億9,495万1千円
国保	事業勘定	2億632万4千円	8億5,363万4千円
	施設勘定	1,939万6千円	8,487万7千円
後期高齢者医療		1,784万4千円	6,645万2千円
介護	保険事業勘定	1億6,040万9千円	5億9,799万円
	介護サービス事業勘定	34万7千円	138万9千円
公共下水道事業		2,415万3千円	6,284万8千円
農業集落排水事業		810万6千円	2,729万4千円
水道	収益的収入及び支出	3,685万7千円	1億5,435万6千円
	資本的支出	4,080万円	4,080万円

## 平成26年度特別会計予算

会計名		予算額	前年度当初比
国保	事業勘定	25億5,930万6千円	4.3%増
	施設勘定	2億4,313万2千円	0.8%減
後期高齢者医療		1億9,546万円	9.6%減
介護	保険事業勘定	17億3,740万8千円	2.8%増
	介護サービス事業勘定	417万2千円	2.6%増
公共下水道事業		11億4,924万4千円	1.2%増
農業集落排水事業		2億7,926万2千円	0.2%増
水道	収益的収入及び支出	7億7,991万4千円	16.0%増
	資本的収入	3億9,967万4千円	13.9%減
	資本的支出	6億3,389万円	8.3%減

## 町長不信任決議案を提出

# 阿久津町長 辞意表明

### 提案理由の要旨

第3回臨時会において予算可決後、南條議員・鯉淵議員・河原井議員から城里町長の不信任決議案が提出されました。全議員が出席したため採決を行ったところ、賛成者8名で出席議員の4分の3（12人）以上に届かず、否決しました。（不信任決議は、地方自治法に

3度目の当初予算審議の6月定例会に向けて6月12日に開催した委員会に町長の出席を要求したが、所要のため欠席した。しかし、町長は本年度の予算を提案する最高責任者である責務・仕事を放棄し、町長室にいたのである。挙句の果てには、町長公用車日報の改ざんという偽装工作までして出席を拒んだ。また、6月下旬から今日まで町内各種団体の総会や公務にも出席せず、役場にもほとんど在庁していない。もしこのような時に、大災害・大地震が城里町を襲った場合、迅速かつ的確に対応できるのか。

基づき、議員数の3分の2以上が出席する本会議で、4分の3以上の賛成で成立します。）しかし、町長は閉会時のあいさつで、「一身上の都合により8月中に町長職を退職する」と述べ退職を表明し、8月1日に議長あてに退職の申し出がありました。

当初予算が3度も否決され、町長自らが事態の打開に向け対策を練り、真摯に議会対応をしなければならぬこの時期に、なんの対応・指示もせずに職員に丸投げでは、リーダーシップはもちろん、町長としての責任を全く果たしていないと言わざるを得ない。町長は町民の付託に応えるべき責任を負っているにも関わらず、一切の責任を負っておらず、最低限の仕事も放棄している。以上のことから、町長は自己の政治的運営能力と城里町のリーダーとしての責任・覚悟を全く持ち合わせていないことを自己認識し、町長を即刻辞任すべきである。

## 議会を傍聴してみましよう！

### 傍聴者報告

第2回定例会（6月17日～27日まで開催）	81人
第3回臨時会（7月23日開催）	30人
総務民生常任委員会（6月5日・12日開催）	19人

次回の定例会は、**9月2日**からの予定です

（コミュニティセンター城里1階 サークル室の予定）

傍聴希望当日、コミュニティセンター城里1階の管理事務室で受付簿に住所・氏名等を記入後、傍聴券を交付します。**定員は先着順で30人**です。

日程など詳しいことは議会事務局へ

**TEL.029-288-3111**（内線 300）

審議した議案と各議員の賛否

第2回定例会・第3回臨時会の議案等の表決を、賛成は○、反対を×で表示してあります。

議案名	議員名	藤咲美生子	片岡藏之	藺部一	余水紀夫	三村孝信	河原井大介	関誠一郎	阿久津則男	桐原健一	小林祥宏	南條治	杉山清	小松崎三天	鯉淵秀雄	根本正典	小坪孝
専決処分（平成26年度城里町一般会計暫定補正予算）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
城里町農業委員会の選挙による委員の定数等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
城里町公共下水道供用開始に伴う関係条例の整理に関する条例		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
城里町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
防災行政無線卓更新整備工事		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
平成26年度城里町一般会計予算		×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	
平成26年度城里町国民健康保険特別会計予算		×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	
平成26年度城里町後期高齢者医療特別会計予算		×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	
平成26年度城里町介護保険特別会計予算		×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	
平成26年度城里町公共下水道事業特別会計予算		×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	
平成26年度城里町農業集落排水事業特別会計予算		×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	
平成26年度城里町水道事業会計予算		×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	
人権擁護委員の推薦		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
七会中学校統合に伴う通学バス運行に関する請願書		○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	
規制改革会議 農業ワーキンググループ「農業改革に関する意見」を「農林水産業・地域の活力創造プラン」に反映させるにあたり生産現場の実態を考慮し慎重に対応することを求める意見書（茨城中央農業協同組合提出分）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
規制改革会議 農業ワーキンググループ「農業改革に関する意見」を「農林水産業・地域の活力創造プラン」に反映させるにあたり生産現場の実態を考慮し慎重に対応することを求める意見書（水戸農業協同組合提出分）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分（平成26年度城里町一般会計暫定補正予算）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分（平成26年度城里町国民健康保険特別会計暫定補正予算）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分（平成26年度城里町後期高齢者医療特別会計暫定補正予算）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分（平成26年度城里町介護保険特別会計暫定補正予算）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分（平成26年度城里町公共下水道事業特別会計暫定補正予算）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分（平成26年度城里町農業集落排水事業特別会計暫定補正予算）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分（平成26年度城里町水道事業会計暫定補正予算）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度城里町一般会計予算（修正案）		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度城里町一般会計予算（修正案を除く）		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度城里町国民健康保険特別会計予算		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度城里町後期高齢者医療特別会計予算		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度城里町介護保険特別会計予算		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度城里町公共下水道事業特別会計予算		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度城里町農業集落排水事業特別会計予算		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度城里町水道事業会計予算		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町長の不信任決議案		○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○	×	○	×	



# 閉会中の常任委員会活動

# 総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、議会の閉会中、平成26年度予算について、委員会を開催しました。主な質疑・執行部の答弁は次のとおりです。

## 6月5日(木)

**問** 議員の中に滞納者がいる場合、税金の二重取りだと思うが、開示はできるのか。

**答** 公人私人を問わず滞納者として同じように扱い、悪質滞納者には差し押さえも実行しています。開示については、顧問弁護士と相談し、開示することは不適切との見解をいただきました。

**問** 庁舎建設費について、説明の度に金額が違う。はっきり示してほしい。

**答** 床面積の増や、資材高騰により増額。24億1300万円のうち、6億3600万円は交付税、8200万円は補助金、4500万円は太陽光(10/10補助)、3億1800万円は合併特例債、



総務民生常任委員会の様子

被災施設復旧事業債7億8200万円、5億円は財政調整基金からの繰入金で、残りは一般財源です。

**問** 庁舎建設付帯工事について、地元業者育成の意味で、随契ではなく入札にならないのか。

**答** 工期や補助金の問題で随契としましたが、改めて考えてみたいと思います。

**問** 桂図書館の指定管理者制度のメリット・デメリットは。

**答** メリットは、民間ノウハウの

活用、経費節減、利用者の増。デメリットは図書館の政策立案、資料館の資料収集等です。

**問** 七会診療所の建設予定場所は、もう少し考えられないか。

**答** 国保運営協議会、診療所建設検討委員会で協議しました。建設予定場所は、建設検討委員会に報告し、検討していきます。

## 6月12日(木)

**問** 本日、町長が欠席の理由は。

**答** 2日前に出席要求がありましたが、その時点でスケジュールが入っていたためです。

この日の欠席理由が虚偽だったため、6月18日の本会議の冒頭に町長から謝罪がありました。

**問** 七会診療所土地購入について、建設検討委員会で協議し、土地開発基金で購入しました。

### その他の意見

- ・庁舎建設付帯工事6000万円、備品購入費は高すぎる。
- ・(仮称)桂町民センターなど新規事業に関しては精査する必要がある。
- ・かつら保育所跡地は、使用目的がないのになぜ購入したのか。
- ・最初の否決から40日間何もない。執行部の努力が見えない。

### お詫びと訂正

議会だより第38号4ページに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤 太陽光発電システム設置補助5万円とエコ給湯器設置補助3万円

正 太陽光発電システム設置補助1Kwあたり3万円(上限10万円)とエコ給湯器設置補助5万円

# 一般質問

# 町政を問う

今回3名が質問し、  
その要約を掲載しました。

南 條 治 議員 …………… 9P

- ・ 太陽光発電について
  - ①山びこの郷グラウンドの現在の状況と見直しは
  - ②かつら保育所跡地について
- ・ 町長としての充て職について

藤 咲 芙美子 議員 …………… 10P

- ・ 高齢者福祉計画について
- ・ 予防接種について
- ・ 東海第二原発の再稼働について

河原井 大 介 議員 …………… 11P

- ・ 議会基本条例の制定と議会の会期通年化（通年議会）について
- ・ 地域活性化対策について
- ・ 桂図書館の指定管理者制度の導入について
- ・ （仮称）桂町民センターについて



なんじょう おさむ  
南條 治 議員

## 太陽光発電について ・山びこの郷グラウンドの現在の状況と見通しは

〈町長〉 7月から本格的な工事が始まる予定。  
地元企業への発注等考えていく。

**南條** 事業主は東京都千代田区神田平河町1番 第3東ビル1005 (株)グツドエネジーでよろしいのか。

**町長** その後平成25年9月にトリナ・ソーラー・ジャパン(株)に、平成26年6月に広島建設(株)に変更。  
**南條** 建設工事は現在どこまで進んでいるのか。

**町長** 6月6日からパネル設置場所の地盤調査を実施。7月から本格的な工事が始まる予定。

**南條** 設置工事・電気工事の一部を地元企業に下請発注とあるが、業者を把握しているのか。町としての協力体制は。

**町長** 具体的なことは把握していない。発注の話があれば入札等実施の提案は考

えている。

**南條** 最初の契約事項と変更があったが、議会には一切報告がなかったが。

**企画財政課長** 議会に随時報告説明していなかったのは現実。誠に申し訳ない。

### ・かつら保育所跡地 についで

**南條** 土地取得についで。

**町長** 平成24年12月13日売買契約締結。

平成25年2月4日所有権移転。取得金額562万2948円。資産価値が高いと考

え土地開発基金で支払い。

**企画財政課長** 21年間で償却資産として見込まれるのが概ね508万9千円。20



「山びこの郷グラウンドの状況」

### 町長としての充て 職についで

**南條** 職務群は。

**町長** 現在、(株)産セクター「山桜」及び(株)桂ふるさと振興センターの代表取締役。一般財団法人城里町開発公社の理事長。町長が代表でなくても影響なく運

営できる団体については、自主運営に移行できるよう努めていく。

**南條** 山桜の定款によると、代表が七会村長阿久津藤男と登記されているが、見直しは。

**町長** 利益を追求していくのが会社の本来の役目。現在は山桜及び道の駅かつらについても税理士を入れ、整理しきちんとやっている。

年間の貸付料の見込み額が782万2千円。

**南條** 現在の進捗状況は。

**町長** 平成25年8月6日ベストプラン中国から公有財産貸付申請書提出。平成26年1月に事業者が

(株)高揚に変更になり、4月4日公有財産貸付申請書提出あり。

**南條** 上入野地内

、売買取約を締結する予定。



「道の駅かつら」

# 高齢者福祉計画について

〈町長〉 サービスにも地域格差が生じると思うが、介護保険事業の中でサービスの充実を目指していきたい。



藤咲 芙美子 議員

**藤咲** 平成27年度から介護保険の要支援者が保険制度から外され、町の事業に移行させられる。その際、利用者へのサービス低下と負担増が心配だ。全国210の自治体から抗議が殺到した法改定である。要支援者へのサービスは利用者のQOLの向上が最大の目的である。十分なケアマネの配置は基本だ。利用料が高くなったことや予算の側面から、本人の意向に反してサービス断念や打ち切りなどがあるとは思えないと思うが。

**町長** ボランティアなどにも担ってもらい、介護保険の中でサービスの充実を図っていきたい。今後策定する事業計画の中でさまざまな意見が反映されるよう努めていきたい。

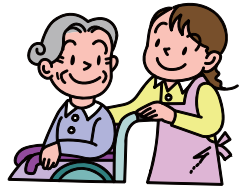
**健康福祉課長** 健康福祉課長 現在のところ現状維持でいきたい。

〈健康福祉課長〉 助成の増額については、今後協議する。

**藤咲** 城里町のインフルエンザ助成は800円。3人の子を持つ家庭は4200円の自己負担で、家計の負担は重い。少子化対策として助成を広げるべきと思うが。

**町長** 今、町では65歳以上に1600円。小児は1回800円、2回接種で1600円助成している。

## 予防接種について



**町長** 今後も再稼働には反対してまいりたい。

**藤咲** 5月20日、東海第二原発の審査請求書が提出された。報道によれば、周辺11自治体は立地自治体と同等の権限を持つて再稼働の是非を判断できるようにしたい、とある。これまで町長は、脱原発の立場からいろいろ発言もされてきた。東海第二原発に再稼働の動きが出たとき、反対の態度をとる意思があるか。

**町長** 今後も再稼働には反対である。東海第二原発の申請は了承したが、それは周辺11市町村長の総意として再稼働に直結しないという条件を提示したからである。

## 東海第二原発の再稼働について





かわらい だいしげ 河原井 大介 議員

# 議会基本条例の制定と議会の会期通年化（通年議会）について

〈町長〉 議会基本条例の制定に異論はない。また、議会と行政がともに歩む通年議会の開催をお願いしたい。

**河原井** 平成26年度予算案が2度にわたる否決されている大きな要因は、執行部の専横にあると思う。（議会や住民に対して圧倒的に情報が不足している）今後の町事業等における情報提供へのルールづくりは、

**町長** 社会の進歩についていくような

## 地域活性化対策について

**河原井** 城里町のブランド作りについて。

**町長** 生産者、行政、団体、民間企業等の取り組みを進める組織の構築が必要。十分な検討が必要。

**河原井** 六次産業化の現状と今後の具体的な取り組みについて。

**町長** 道の駅等で加工品を販売してい

**議会基本条例**  
議会の基本理念や基本方針など、議会運営に関する基本的事項を定める条例  
**通年議会**  
1年間議会を開催するルール（今は年4回の定例会での議会開催）

る。今後、商工会等の協力をもらいながら新商品開発を進めていきたい。

**河原井** 地域の実情及び地域活性化に資する具体的な取り組みについて。

**町長** 中小企業の経営環境は厳しいものがある。今後は、

商工会への助成や支援を行い、個人消費



皇都川の自然水を使用したかつら御前



レッドポアローを使用した赤ねぎせん・味噌

の拡大や顧客の増加を図り、魅力ある商店街を創出したい。

しかし、なかなか難しいのが現状である。

**河原井** まちづくりプロジェクトチームを、専門家を入れて組織したらいいのでは。

**町長** 専門家も入れた中で協議してい

く。



桂公民館



桂図書館

## 桂図書館の指定管理者制度の導入について

**河原井** 計画、経過、詳細について。

**町長** 役場内の行政財政改革幹事会及び行政財政改革推進本部会議において協議され、桂図書館の指定管理者制度に移行する方向性を確認した。

## （仮称）桂町民センターについて

**河原井** （仮称）桂町民センターについての説明を。

**町長** 桂支所は新たに建設せず、桂公民館の改修によって建物全体を（仮称）桂町民センター（工事費1億3千万円＋工事監理費367万2千円の予算）として桂支所と桂公民館を併設し、業務を行う事業である。しかし、もう少し議論をしていただき、それから新たな提案をしてよりよい方向に持つていければと思う。

**河原井** 今後は政策立案過程において情報公開していくのか。

**町長** 議会や町民の皆さまの意見等もいただいで、行政をやっていくのが本来の執行部の責任であると思っている。

**追跡**

# どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか、追跡調査をした。

## 地域コミュニティと避難所対策について

(平成23年6月定例会)

坏地区避難所（坏公民館・坏小学校）が被災した。今後、坏小学校校舎の一部改築耐震化と、地域防災計画を考慮し、坏地区の交流の場として校舎を再生しては。

## 質問

## 町立常北幼稚園舎の老朽化について

(平成24年6月定例会)

町立常北幼稚園は昭和45年に開設され、園舎が老朽化しているが、町の考えは。園児の安全と環境を考えれば何か計画的なものを持つべきではないか。

## 跡地利用検討委員会で検討していく

坏地区の避難所は全て震災で被災しており、避難所としては危険性が高く、使用できない状況。今後は跡地利用検討委員会で、そういうことも踏まえて検討していく。

## 答弁

## 園児数の動向を注視しながら運営方針を検討していく

建設から42年が経過し、これまで小規模改修等により施設の維持管理をしてきた。園児数は合併来減少している。今後、園児数の動向を注視しながら運営方針を検討していく。

## 現在の状況は、こうなっています

## 耐震診断の結果を基に、避難場所に指定し、地域の集会所としても利用している

震災後の平成24年度に旧坏小学校の耐震診断調査を行ったが、その調査結果は、構造耐震指標（IS値）が0.68で、国の基準0.6を上回っていた。（0.6未満は大規模な地震に対して、倒壊または崩壊の危険性がある）これらを踏まえ、平成25年度に、町地域防災計画の避難場所として旧坏小学校を指定した。また、現在、校舎内の一部を地域の地区集会所として利用している。

## 城里町教育振興基本計画において、方向性を示していく

人口減少とともに、今後も出生数が減少を続けることが予想される。そのような中、平成27年4月から子ども・子育て支援新制度がスタートする予定である。新制度では共通の仕組みで幼児教育と保育を受けることができるため、民間施設の動向を踏まえ検討しており、来年度策定の城里町教育振興基本計画において、その方向性を示していく。

## 編集後記

2014サッカーワールドカップがブラジルで開催され、佳境を迎えている。前回優勝のスペインが一次リーグで敗れるなど波乱の多い大会だ。日本も残念ながら決勝トーナメントへ進むことはできなかった。しかし、国の名誉をかけた選手たちのプレーは観る者の心を熱くする。深夜から早朝にかけてのテレビ中継になるが、欠かさず観ている。今回ベスト4に駒を進めたのは、ブラジル・ドイツ・オランダ・アルゼンチンだ。うまさに加え、攻撃の速さや力強さを備えたチームが残っている。相手の隙を一瞬で見抜く力が、これまで以上に要求されているように思える。そこで、我が城里町政にも決断とスピードを求めて編集後記としたい。

三村 孝信 記

## 議会広報委員会

委員長 三 蘭  
副委員長 南 三  
委員 関 南

藤片余 水 條 村 部  
咲岡水 紀 誠 孝  
美藏 一 治 信 一  
美子 之 夫 郎